

## ITP パートナー機関 ヤウンデ第 I 大学

### ■ ヤウンデ第 I 大学

ヤウンデ大学はカメルーンの高等教育機関として 1962 年に創立され、1993 年にヤウンデ第 I 大学とヤウンデ第 II 大学に分割されました。前者は教養・文学・社会科学部 (Faculty of Arts, Letters and Social Sciences) と理学部 (Faculty of Sciences) から、後者は経済学部 (Faculty of Economics) と法学部 (Faculty of Law) からなっています。

ASAFAS とヤウンデ第 I 大学・教養・文学・社会科学部の間には、2003 年に学術交流協定(MOU)が締結されており、現在、同大学の Ngima Mawuong 講師、Nga Ndongo 教授、Mbonji 教授らとの共同研究がおこなわれています。また Ngima 講師をはじめとするカメルーンの研究者の論文は、京大アフリカ地域研究資料センターの発行する英文論文誌 African Study Monographs に掲載されています。

カメルーンは政情が安定し、また多様な自然環境と社会・民族構成を持つため、ASAFAS に関係する多くの教員・学生が研究を行っており、研究のテーマも多岐の分野に広がってきています。ITP 担当教員は、ITP プログラムを活用して学生を派遣し、こういった研究を推進していきたいと考えています。

### ■ 言語研修について

カメルーンには多様な民族集団が居住しており、言語研修では主として彼らの言語の一つを学習することになります。しかしマイナーな言語では、必ずしも大学に履修コースが用意されているとは限らないので、派遣学生は履修方法を柔軟に選択して学習をおこなう必要があります。

担当教員の木村がヤウンデ第 I 大学言語学科の Edmond Biloa 教授と話し合いを持った結果、次のような手順で研修を進めることが合意されました。

- (1) まず最初の 2~3 週間、ヤウンデ第 I 大学の教員による special course で、アフリカ言語の structural linguistics の基礎を学ぶ。謝金は 3 週間で、一人あたり 125000FCFA (日本円で約 3 万円)程度である。
- (2) その後、大学に学習する言語のコースがあればそれを受講する。ない場合は当該言語の話者を探し、その人についてプライベートに学習を進める。(謝金はその都度話し合って決める。)
- (3) 研修の終了時に大学にレポートを提出し、評価を受ける。

Edmond Biloa 教授の連絡先は以下の通りです。

Department of Linguistics, Faculty of Letters, University of Yaounde I  
P.O.Box 755 Yaounde, Cameroon

E-Mail: ebiloaus@yahoo.com

Tel: (237)77.75.84.24, (237)99.60.79.67, (237)74.84.99.93

2008年度は、インプットレベルの学生が2名カメルーンに派遣され、一人はフルベ語の、もう一人はバクウェレ語の研修を受けました。二人とも研修の甲斐あってかなりの程度、当該言語に熟達して帰国しています。

■ 宿舎と生活費について

京都大学の運営するカメルーン・フィールドステーションが、2008年からヤウンデ市内のティンガ地区に宿舎を開設しました。宿泊・自炊ができ、インターネットも接続可能です。ITP派遣の学生も、この宿舎を利用して研修を進めることができますので、宿泊費、食費は相当節約することができます。

■ ヤウンデ市内のセキュリティについて

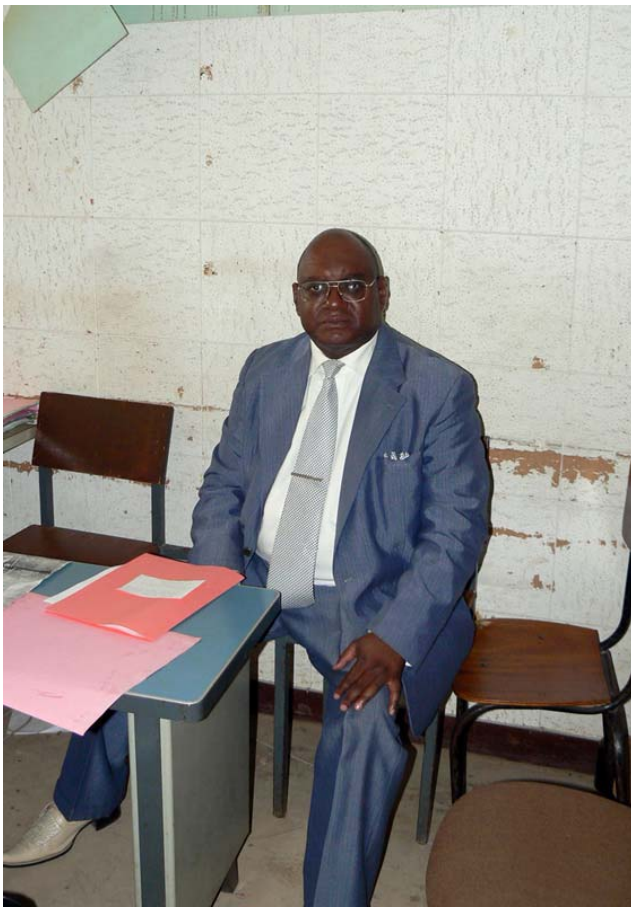
カメルーンは比較的政情が安定していますが、日本大使館の安全担当領事によると、市内でも油断をするとひったくりやタクシー強盗に会う等の危険があるとのこと。また、マラリアなど熱帯病への注意も必要です。これらについては、渡航前に担当教員や、調査経験のある院生に直接レクチャーを受けておいてください。また現地においても、大使館に赴いて領事・医務官の説明を聞くようにしてください。

■ ビザ取得について

最近、カメルーンのビザの取得条件が厳しくなり、カメルーンのホテルの宿泊証明書の提示を求められるようになっていています。渡航以前に別の人がヤウンデに滞在している場合、その人が証明書を取ってくることにしていますが、それができない場合は、ホテルからファックスで送ってもらうことも可能です。



カウンターパートの Ngima 博士と木村(ITP 担当教員)



言語学科長, Edmond Biloa 教授



ヤウンデ大学言語学科のある建物